

令和 7 年 10 月 3 日
独立行政法人労働者健康安全機構
労働安全衛生総合研究所

「職場のあんぜんサイト」の運用による職場の安全衛生情報の
周知・意識啓発業務」に係る今後の方向性と市場化テストの実施時期の延期について

1. 事業の概要

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所は、独立行政法人労働者健康安全機構法（平成 14 年法律第 171 号）第 12 条第 1 項第 5 号に基づき、事業場の災害の予防に係る事項等の調査・研究とその成果の普及に係る業務を行っている。

本事業は、事業者等が事業場における安全衛生対策を実施する際に必要となる情報の発信や、労働安全衛生に対する意識啓発を目的として開発された Web サイト「職場のあんぜんサイト」の運用保守を行うとともに、労働安全衛生に係る新規コンテンツの作成等を行うものであり、令和 5 年度に厚生労働省から移管されたものである。

（主な業務内容）

- ・ Web サイト「職場のあんぜんサイト」の運用、保守、管理及び更新
- ・ 各種安全衛生情報に関するコンテンツの作成及び Web サイト「職場のあんぜんサイト」への掲載

2. 市場化テストを延期する経緯、必要性

本事業が市場化テストの対象として選定された令和 6 年度中は、従来どおり Web サイト「職場のあんぜんサイト」の運用保守を中心とする業務内容で調達を行うことを想定しており、令和 8 年度事業を対象に市場化テストを実施することとしていた。

しかし、以下の（1）から（3）に掲げるとおり、令和 8 年度及び 9 年度において、Web サイト自体の再構築を行う予定であり、それに伴い運用保守業務の仕様も通常とは大きく異なる予定。

また、再構築後の新たな Web サイト自体の仕様が確定しなければ、コンテンツの作成や Web サイトへの掲載作業等の運用保守業務の仕様も確定しない。

以上を踏まえ、令和 8 年度事業の市場化テストは延期することとし、新たな Web サイトの運用保守業務の仕様に基づく令和 10 年度事業を対象に市場化テストを実施することとしたい。

(1) Web サイトの OS の移行及び再構築について

「職場のあんぜんサイト」が現在使用している OS (Windows Server 2016) は、令和 9 年 1 月にサポートが終了することから、それまでに新しい OS (Windows Server 2019 以降) への移行が求められており、対応しない場合、現行の Web ページが正常に稼働しない可能性が高い。このため、令和 9 年 1 月までに、OS の移行手続きが必須である。

また、「職場のあんぜんサイト」は、Web サイトの構築から約 20 年が経過しており、① サイト構築に使用されている技術が古いため、新 OS に移行した際、サイトが正常に稼働しない可能性があること、メンテナンス性が低く、新たな Web コンテンツの追加や既存ページの更新に時間とコストがかかること、②長年にわたるコンテンツの追加によりサイト全体の構造が複雑化し、レイアウトやナビゲーションを含むユーザビリティの抜本的な改善が必要、といった課題があり、長期的な運用には適していない。

このため、令和 9 年度までに Web サイトを再構築し、令和 10 年度以降、新たな Web サイトへ移行する予定である。

(2) Web サイトの OS の移行及び再構築期間中の運用保守に係る仕様等について

Web サイトの OS の移行及び再構築作業を行う令和 8 年度及び 9 年度の運用保守業務については、以下のとおり、過渡期的な対応が必要となり、令和 7 年度までの運用保守業務とは仕様を大きく変更する必要がある。

令和 8 年度	現行 Web サイトの運用保守	令和 8 年度落札事業者 A
	新 OS 移行後の現行 Web サイトの運用保守	
	新 OS への移行に伴う現行 Web サイトの改修	令和 8 年度落札事業者 B
令和 9 年度	新 OS 移行後の現行 Web サイトの運用保守 (令和 9 年度限りの業務)	令和 9 年度落札事業者

(※) Web サイトの再構築については、運用保守業務とは別に調達予定。

(3) 新 Web サイトの市場化テストに向けた改善対策案について

令和 10 年度以降の新 Web サイト運用保守業務においては、業務を平易化し、新規参入業者が容易に内容を理解できる仕様となるよう、主に以下の項目について検討を進める。

- ・単年度契約から複数年度契約への変更
- ・労働安全衛生に関するコンテンツ作成を運用保守事業者とは別事業者へ別途委託するなど業務内容を平易化 (※)

(※) 2 (1) の Web サイトの再構築の際に、リアルタイムにページの内容を変化させる動的ページを廃止し、作成済の HTML ページを表示する静的ページへ置き換える予定。これにより、Web サイトのメンテナンス性が向上し、運用保守事業者とは別の事業者へコンテンツ作成を委託することが可能となり、運用保守業務が平易化される。

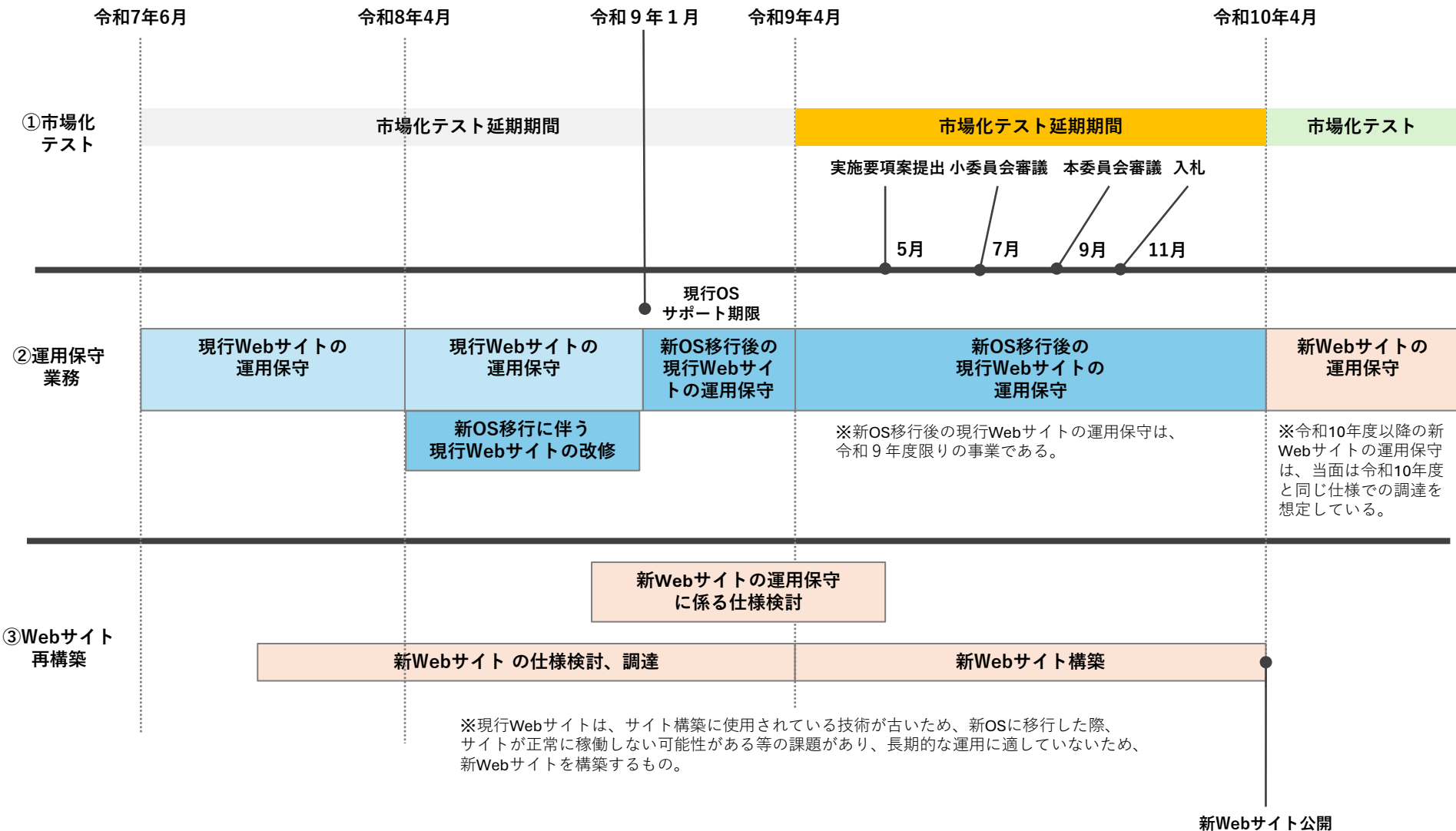
3. 今後のスケジュール

令和 8 年度から 9 年度に新 Web サイトの仕様検討・調達及び構築を行い、令和 10 年度に市場化テストを実施することとしたい。

	当初の予定	変更後	
		運用保守業務	Web サイトの再構築
令和 7 年 9 月	入札監理小委員会	現行 Web サイトの運用保守	新 Web サイトの仕様検討開始
令和 7 年 9~10 月	パブリックコメント		
令和 7 年 11 月	官民競争入札等監理委員会		
令和 7 年 12 月	入札公告（～1 月末）	入札公告	
令和 8 年 2 月	開札、契約手続	開札、契約手続	
令和 8 年 4 月	市場化テスト事業開始 （令和 8 年度事業）	契約開始 （令和 8 年度事業）	
令和 8 年 10 月			新 Web サイトの運用保守に係る仕様検討開始 （令和 9 年度事業）
令和 9 年 4 月		契約開始 （令和 9 年度事業）	契約開始 （令和 9 年度事業）
		実施要項（案）の検討開始	
令和 9 年 6～7 月		入札監理小委員会	
令和 9 年 7～8 月		パブリックコメント ※WTO 案件のため 20 日間以上	
令和 9 年 9 月		官民競争入札等監理委員会	
令和 9 年 10 月		入札公告 （～11 月末） ※WTO 案件のため 50 日間以上	

令和 10 年 2 月		開札、契約手続	
令和 10 年 4 月		市場化テスト事業開始 (令和 10 年度事業)	

「職場のあんぜんサイト」の運用による職場の安全衛生情報の周知・意識啓発業務に係る市場化テストの実施スケジュールについて



◆ 概要

事業場の**安全衛生対策の実施に必要な情報を発信**し、労働安全衛生に対する意識啓発を図るためのコンテンツの作成と公開。

情報作成・運営：厚生労働省および労働安全衛生総合研究所
Webサイト運用委託：富士通株式会社

◆ 内容（発信している主な情報）

労働災害統計：労働災害発生速報、労働災害統計集、労働災害原因要因分析、労働災害動向調査（度数率、強度率）

労働災害事例：労働災害事例集、死亡災害DB、労働災害（死傷）DB、ヒヤリ・ハット事例集、機械災害DB

各種教材・ツール：業種別動画教材（約14言語）、安全衛生キーワード、理工系学生向け教育教材など

化学物質：安衛法名称公表化学物質等※、GHS対応モデルラベル・モデルSDS情報、GHS対応モデルラベル作成法、化学物質による災害事例集、化学物質のリスクアセスメント実施支援

※従来、官報公示により行っていた安衛法第57条の4第3項の規定に基づく新規化学物質の名称の公表をインターネットの利用その他の適切な方法により行う（労働安全衛生規則の一部改正（厚生労働省令第79号））

安全衛生優良企業公表制度、等

◆ 実績（令和6年度）

検 討

6130万アクセス

静的ページ

動的ページ

